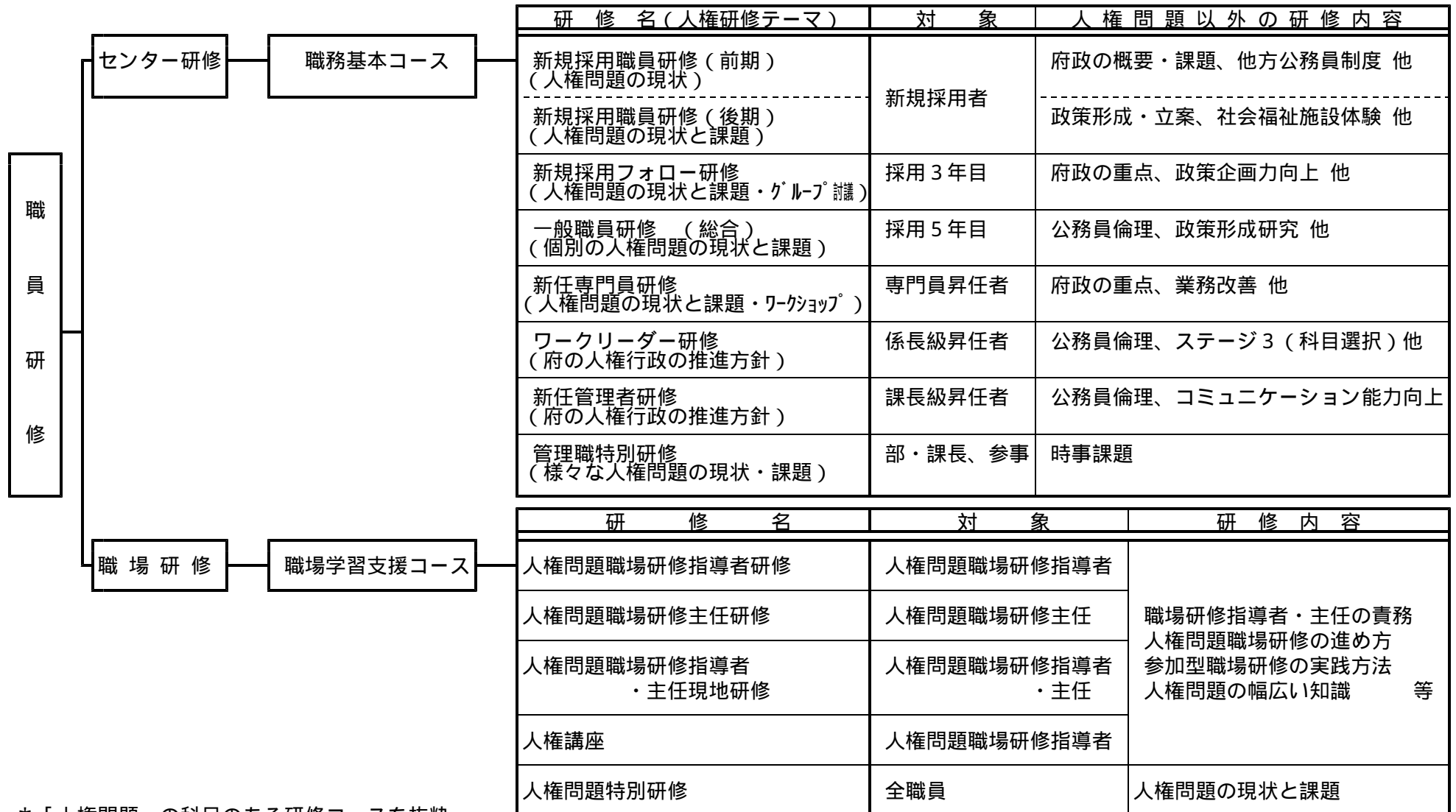


## 職員研修体系

京都府職員研修・研究支援センター



\* 「人権問題」の科目のある研修コースを抜粋

平成17年度人権教育・啓発事業実施状況（研修事業）

1 事業名	京都府職員人権問題研修（職務基本コース）			2 担当課（室）	京都府職員研修・研究支援センター		
3 研修設定の意図及び具体的目標	人権尊重の理念や様々な人権問題の本質と現状・課題を認識し、問題解決に積極的に取り組むことができる人権意識の高い人間性豊かな職員を育成していくため、職員の採用年次や職位により指名する職員への「職務基本コース」研修の重要なテーマとして人権問題研修を実施する。						
4 対象者	採用年次や職位により指名する職員			5 17年度の参加者数	延べ1,044人		
実施状況	研修名	新規採用職員研修(前期)	新規採用職員研修(後期)	新規採用フォロー研修	一般職員研修（総合）	一般職員研修	
	対象者	平成17年度新規採用職員			平成15年度採用職員(3年目)	平成13年度採用職員(5年目)	平成8・9年度採用協約職員等(10年目)
	参加者数内訳	64人	70人	66人	42人	39人	
	6 開催期日	平成17年4月8日	平成17年10月12日	平成18年2月14日	平成17年11月11日	平成17年10月5日	
	7 会場	京都府職員研修・研究支援センター	同左	同左	同左	同左	
	8 研修テーマ	同和問題等人権問題の現状と課題	人権問題の国際潮流と行政の動向	同和問題等の現状と課題	障害者問題の現状と課題	同和問題等人権問題の現状と課題	
	9 講師等	願念寺住職 鈴木仁修氏	京都府人権啓発推進室 藤田 育主任	京都府職員研修・研究支援センター 次長 桂敏哲、研修室長 前田欣邦  その他(ビデオ鑑賞とグループ討議)	知的障害者更生施設みずのき施設長 沼津雅子氏	願念寺住職 鈴木仁修氏	
	10 研修手法	講義	講義	講義	講義	講義	
	研修名	新任専門員研修	ワークリーダー研修	新任管理者研修	管理職特別研修		
	対象者	平成17年度専門員昇任者	平成17年度係長級昇任者	平成17年度課長級昇任者	部長級及び課長級の全職員		
実施状況	参加者数内訳	50人	136人	79人	236人	262人	
	6 開催期日	平成17年7月12日	平成17年6月7日	平成17年5月25日	平成17年8月18日	平成17年8月22日	
	7 会場	京都府職員研修・研究支援センター	同左	同左	京都ルビノ堀川	京都ルビノ堀川	
	8 研修テーマ	共に生きる社会をつくるために	新京都府人権教育・啓発推進計画等の推進	新京都府人権教育・啓発推進計画等の推進	児童虐待について	高齢者虐待について	
	9 講師等	(株)ケー・エス・エス代表取締役 岩山 仁氏	京都府人権啓発推進室 浅野浩司推進係長	京都府人権啓発推進室 平岡幹弘室長	京都第二赤十字病院 院長 澤田 淳氏	仏教大学教授 永和良之助氏	
	10 研修手法	講義 ワークショップ	講義	講義	講義	講義	
	11 アンケート等	実施している					
	評価	12 研修計画（テーマ・手法等）について	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般職員には、公務員として人権問題に関する様々な課題をより広く深く認識し、その解決に向けて真摯に取り組む姿勢と人権の視点に立って職務を遂行する姿勢の確立に役立つよう、人権尊重の理念や個別の人権問題の現状・課題、人権行政の動向をテーマとした。</li> <li>管理・監督職員には、人権問題を巡る現状を的確に認識し、人権尊重社会の実現に向け職責に応じ積極的な役割を果たすことができるよう様々な人権問題の現状・課題や府の人権行政の推進方針をテーマとした。</li> <li>また、共通のテーマとして新たに策定された京都人権教育・啓発推進計画の周知を図った。</li> <li>研修の対象者数やテーマにより可能な範囲でグループ討議やワークショップによる参加型研修を取り入れるようにし、単に「知識」として学ぶだけではなく、自らが考え、交流することで人権意識を高めるよう工夫を行った。</li> </ul>				
		13 参加状況について	採用年次や職位による指名研修であり、公務都合等特別な者を除き対象者全員の参加を得ている。				
		14 研修効果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートによると、一般職員では「人権問題の重要性が再認識できた」、「公務員は人一倍人権に敏感でなければならないと感じた」また、管理・監督職員では、「府の方針が理解できた」、「府民の人権意識の再構築に向け頑張りたい」との感想など、全体として採用年次や職位による研修の趣旨に即した受け止めがされている。</li> <li>参加型研修についても、その有効性を評価する感想が大半を占めており、効果的な研修となった。</li> </ul>				
15 懇話会委員の助言を得たい事項等	・						

# 人権問題特別研修アンケート

( 期 間 : 年 月 日 )

職員研修・研究支援センターでは、よりよい研修を実施していくために、受研者全員にアンケートをお願いしています。今回、受研された研修等について意見や感想をお聞かせください。

## 両面記入

1 今回の各研修科目についてお聞きします。 (該当番号に 印をし、感想を記入してください。)

研修科目	項 目	はい ←	ふ	つ	う →	いい	え	感 想
		大変良い		普通				
	研修内容は期待どりの ものでしたか	1	2	3	4	5		
	研修内容は今後の職務に 役立つものでしたか	1	2	3	4	5		
	研修内容は人権問題の理 解を深めるものでしたか	1	2	3	4	5		
	講師の説明はわかりやす かったですか	1	2	3	4	5		
	研修内容は期待どりの ものでしたか	1	2	3	4	5		
	研修内容は今後の職務に 役立つものでしたか	1	2	3	4	5		
	研修内容は人権問題の理 解を深めるものでしたか	1	2	3	4	5		
	講師の説明はわかりやす かったですか	1	2	3	4	5		

2 人権問題研修についてお聞きします。 (該当するものに 印をしてください。)

(1) あなたが受研したいと思っておられる人権問題は何ですか。 (複数回答可)

ア 同和問題     イ 女性     ウ 子ども     エ 高齢者     オ 障害のある人     カ 外国人  
 キ 患者等(エイズ・ハンセン病)     ク 犯罪被害者     ケ ホームレス     コ インターネットによる人権侵害  
 サ 個人情報の保護     シ 性同一性障害     ス 人権の基本的な考え方  
 セ その他( )

(2) 人権問題を理解するために、今後どの研修から充実させればより一層の効果があると思いますか。

(単一回答)

- ア 職員研修・研究支援センターで実施する研修          イ 職場で実施する研修  
ウ 大学・世界人権問題研究センター等が実施する研修      エ 自主研修(自己啓発)  
オ その他( )

(3) 人権問題を理解するために、どのような研修内容にすればより有効だと思いますか。(複数回答可)

- ア 講義中心の研修          イ ワークショップや意見交換などの参加型の研修  
ウ 車イス・アイマスク等の体験学習      エ 現地に行って実際に体得する現地研修  
オ 自己啓発のための教材の提供  
カ その他( )

(4) この研修を含め、今まで人権問題研修を受けて気づかれたことを、次の事項から選んでください。

(複数回答可)

- ア 人権の考え方や人権問題について、新たな知識を得ることができた  
イ 人権の考え方や人権問題について、さらに理解を深めることができた  
ウ 既に知っている内容だったが、再確認する意味で役立った  
エ 様々な人権問題が存在することに配慮して職務を遂行しようと思った  
オ 職務を通じてはもちろんな地域社会においても、人権問題の解決に向けて積極的に行動しようと思った  
カ 毎年同じような内容であり、研修効果に疑問を感じた  
キ その他( )

(5) 人権問題の解決に向けて、仕事や生活面であなたが心がけていることや取り組まれていること、又は、これから取り組もうとしていることについて、自由に書いてください。

該当するものに 印をしてください。

- (1) 職位          ア 主事・技師      イ 主査      ウ 主任      エ 専門員      オ 係長級  
                  カ 課長補佐級      キ 主幹級      ク 課長級以上
- (2) 年齢          ア 10代      イ 20代      ウ 30代      エ 40代      オ 50代      カ 60代

ご協力ありがとうございました。

## 平成17年度人権問題特別研修アンケート結果

京都府職員研修・研究支援センター

受研者数 1,241名  
回答者 1,032名 (83.1%)  
無回答 209名 (16.9%)

項目	はい	ふつう	いいえ
研修内容は期待どおりのものでしたか	55%	35%	10%
研修内容は今後の職務に役立つものでしたか	51%	38%	11%
研修内容は人権問題の理解を深めるものでしたか	63%	27%	10%
講師の説明はわかりやすかったですか	67%	23%	10%